

作成日：西暦 2024 年 10 月 11 日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

**研究課題名：**お薬手帳を介して入院情報を院外薬局へ共有することによる術前中止薬に関する服薬遵守の評価

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

### 1．研究の対象

藤田医科大学病院で術前に入退院センターにて薬剤師の面談を受け、術前中止薬が1剤以上ある方

研究対象者数：

研究全体で6000人

### 2．研究目的・方法・研究期間

研究目的：

周術期患者の薬物療法を入院前から退院まで切れ目なく、そして安全に実施するためには病院薬剤師だけではなく、術前の服薬アドヒアランスを含めた薬学的管理に関わる薬局薬剤師との協力がなくては成り立ちません。患者の健康と安全性を確保するために、適切な情報共有が重要であります。

方法：

院外薬局と入院情報を共有し、術前中止薬の誤服用によるインシデントの報告件数/入院情報を共有した件数の割合と入院患者に関する院外薬局からの情報提供の件数について承認後～2026年2月28日の期間で調査することにより、院外薬局への入院情報提供による効果を評価します。

研究期間：

承認された年月日 ～ 2027年02月28日

### 3．研究に用いる試料・情報の種類

情報：電子カルテ上の診療情報、院外薬局からの服薬情報等提供料3に関する報告書等

個人情報（プライバシー）は、藤田医科大学内の薬物治療情報学教授室内に厳重に保護します。紙の資料は鍵のかかるキャビネットに保管します。電子の資料は匿名化して対

応表とは別の場所に保存します。匿名化の方法として研究開始時に、研究対象者の名前を識別コード（文字や数字を組み合わせたもの）に置き換え、対応表を作成します。対応表は、パスワードをかけて、薬物治療情報学医局内のネットとつながっていないハードディスク上に保存します。パスワードを知る者は研究責任者のみとします。データの場合は、パスワードをかけ、研究目的以外には使用しません。研究期間の終了とともに、対応表を破棄する。資料（文書、数値データ、画像など）は当該論文等の発表後10年間保存する。論文や学会発表はもちろん個人が特定できるすべてのものは消去した上で、教育、研究発表などに用いる。保管期間を過ぎた資料等については、速やかに廃棄します。紙媒体の資料についてはシュレッダーで裁断、あるいは溶解処理をして廃棄する。電子データについてはバックアップ等を含め適切に消去します。

研究実施中を含む期間における保管の責任者は水野 智博（藤田医科大学 医学部・薬物治療情報学 准教授）とします。

#### 4．外部への試料・情報の提供

「なし」

#### 5．研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学 准教授 水野 智博

#### 6．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 医学部 薬物治療情報学医局

研究責任者：水野智博 担当者：相宮幸典

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-92-2128

この研究は、相宮幸典の大学院生費、および、株式会社スギ薬局から奨学寄附金で賄う予定です。なお、研究分担者である相宮は、スギ薬局の社員であり、データ収集・管理、統計・解析に関与します。研究分担者である山田成樹は同企業から奨学寄附金を受け取っており、研究計画立案に関与します。

研究責任者 水野智博と研究分担者 長谷川章、戸邊隆夫はスギ薬局との間に経済的関係が一切なく、本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。

但しスギ薬局との間に経済的関係が一切ない研究責任者 水野智博と研究分担者 長谷川章、戸邊隆夫もデータ収集・管理、統計・解析に関与します。